

株主メモ

決算期	3月31日
基準日	毎年3月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して 定めます。
配当金受領株主確定日	毎年3月31日および中間配当金の支払いを行 うときは9月30日。
定時株主総会 株式の名義書換 名義書換代理人	6月 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所 (郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 (03) 3323-7111 代表
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞

当社は、決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書をホーム
ページに掲載しております。
http://www.takachiho.co.jp/05/05_6.html

ホームページのお知らせ



当社のホームページは、会社プロフ
ィール・リクルート情報・オンラインシ
ョップに加えIR情報（財務状況）等も
ありますので、ご覧ください。

<http://www.takachiho.co.jp/>

 高千穂電気株式会社

〒105-8515 東京都港区芝二丁目7番15号
TEL. 03-3454-3526(代)



R100

この中間事業報告書は、古紙パルプ配合率
100%再生紙を使用しております。

 高千穂電気株式会社

第60期

中間事業報告書

平成17年4月1日から平成17年9月30日まで

Heart of Electronics

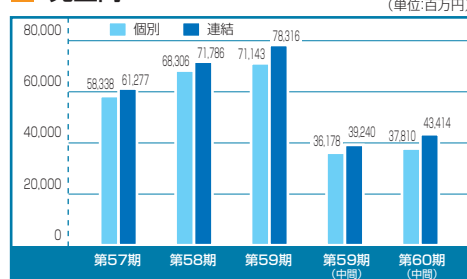
Heart of Electronics

Electronics

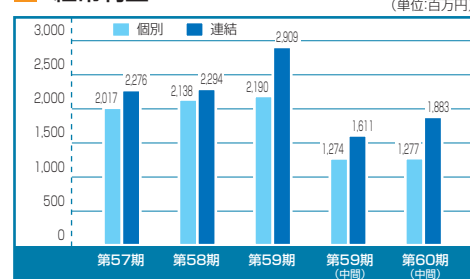
■ 主要な経営指標等の推移

科目	期別	第57期 (2002年度)	第58期 (2003年度)	第59期 (2004年度)	第59期 (中間)	第60期 (中間)
連結						
売上高 (百万円)		61,277	71,786	78,316	39,240	43,414
営業利益 (百万円)		2,214	2,395	2,749	1,403	1,698
経常利益 (百万円)		2,276	2,294	2,909	1,611	1,883
中間(当期)純利益 (百万円)		1,300	1,416	1,836	1,022	1,127
総資産額 (百万円)		29,762	33,320	36,945	36,893	40,669
純資産額 (百万円)		13,886	14,755	18,348	17,711	19,534
個別						
売上高 (百万円)		58,338	68,306	71,143	36,178	37,810
営業利益 (百万円)		1,845	2,070	2,078	1,125	1,172
経常利益 (百万円)		2,017	2,138	2,190	1,274	1,277
中間(当期)純利益 (百万円)		1,060	1,296	1,271	748	729
総資産額 (百万円)		27,040	30,508	32,874	33,104	35,117
純資産額 (百万円)		11,501	12,558	15,554	15,103	16,127

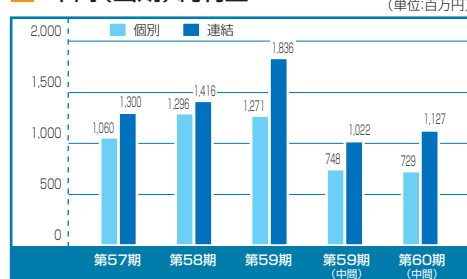
■ 売上高



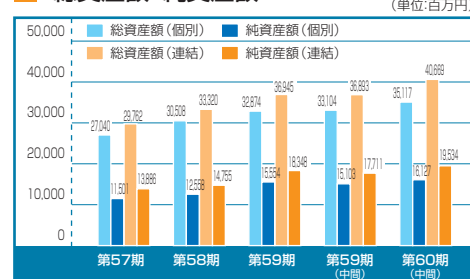
■ 経常利益



■ 中間(当期)純利益



■ 総資産額・純資産額



代表取締役社長兼CEO

櫻井 恵

Sakurai Satoshi

情報商社、物流商社として 質の高いサービスを提供することで 成長し続ける努力をしております。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととご拝察申し上げます。

ここに2005年度中間連結会計期間(2005年4月1日から2005年9月30日まで)の中間事業報告書をお届けするにあたりまして、ひとことご挨拶申し上げます。

当中間連結会計期間の連結売上高は、前中間連結会計期間に引き続きまして過去最高を更新し、434億円となりました。主に携帯電話に使われるフレキシブルプリント回路基板やその実装用電気部品の販売、レンズフィルム等のオプティカル部材の販売が順調に推移しました。利益面につきましても前年同期比増益となりました。したがって、今中間配当につきましてもは足許の状況を勘案し、従来ご案内させていただいておりました1株につき10円とすることに決定いたしました。

通期の見通しにつきましては、原油価格の動向が内外経済に影響を与える懸念はありますが、企業の設備投資は収益改善から3年連続増加となっており、個人消費についても、家計の所得改善により増加が続くものと期待されております。

当社グループといたしましては、顧客のニーズを掘り起こし、課題解決のためにさまざまな提案活動を行いながらより一層の業容拡大に努め、年間でも前期比増収増益をめざしたいと存じます。

今後とも、株主の皆様と成果を喜び合える企業であり続けるよう努力してまいりますので、以前にも増して変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2005年12月

Contents

- 00 財務ハイライト
- 01 株主の皆様へ
- 02 What's 高千穂電気
- 04 営業の概況
- 06 連結貸借対照表
連結キャッシュ・フロー計算書
- 07 連結損益計算書
連結剰余金計算書
- 08 個別貸借対照表
個別損益計算書
- 09 株式の状況
会社の概要
役員
事業所一覧

Heart of Electronics

エレクトロニクス製品の組立加工には、小型化やデザイン重視に伴う狭小スペースの問題、部品から発生する熱の問題（温度過昇防止や放熱対策）、漏電や感電の問題（絶縁性の確保）、電磁ノイズの問題、そしてさらなるコストダウン等、製品毎に解決しなければならない諸問題が発生します。

当社グループは、電気材料、電子部品、オプティカル部品・材料等、エレクトロニクス製品の組立加工に必要な部材、部品モジュール等を幅広く取り扱っておりますが、これらお客様の抱える諸問題を念頭におきつつ、商品提案活動を展開しております。

Close-up

「プリント配線板（プリント基板）」

今回は、当社グループが取り扱いをしております「配線材料」のうち、エレクトロニクス製品には欠かすことのできない「**プリント配線板（プリント基板）**」についてご説明します。

なお、当社連結ベースでの「プリント配線板（プリント基板）」の売上高は、2004年度（前連結会計年度）は約98億円、2005年度中間期（当中間連結会計期間）は約72億円となっております。

1 プリント配線板

プリント配線板は、絶縁板または絶縁フィルムに銅箔を張り付けたものに回路を生成したものを言い、その回路は銅箔の不要な部分をエッチング（化学的な腐食）し、必要な部分は逆にエッチングされないようにして描かれます。エッチングされる部分とされない部分の線引きを行うために、回路パターンにもとづいたフォトマスクを製作し、写真の露光、現像技術を応用して、銅箔上にマスクで形作られた回路パターンを転写します。部品未装着（未実装）状態のものを「プリント配線板（PWB）」、部品装着（実装）済みのものを「プリント基板（PCB）」と用語を使い分ける場合もあります。

2 リジッド基板とフレキシブル基板

絶縁板を利用したプリント配線板はリジッド基板（配線板）ともいわれ、絶縁フィルムを利用したプリント配線板はフレキシブル基板（配線板）（FPC）と言われております。携帯電話のようなコンパクトな電子機器、または省スペース化を訴求する必要があるエレクトロニクス製品には、フレキシブル基板（FPC）が多用されております。

- a. 絶縁板としては、ベークライトやガラエポ（ガラスエポキシ）等の合成樹脂が使用されております。
b. 絶縁フィルムとしては、可塑性（柔軟性）のあるポリアミド樹脂やフッ素樹脂のフィルムが使用されております。

【使用されている製品例】



【携帯電話におけるプリント基板の活用】



() 内は用途のミニ解説を行っています。

営業の概況

当中間連結会計期間のわが国経済は、国内の企業収益の改善や設備投資の増加のほか、個人消費にも増加の動きが見られ、民需主導で緩やかな回復を続けています。その一方、原油価格の高騰が世界経済へ及ぼす影響が懸念されています。

エレクトロニクス業界におきましては、フラットテレビの販売は好調でしたが、電子部品等や半導体生産は在庫調整の影響から振るわず、パソコン、携帯電話、コンピュータおよび通信の需要は低調でした。一方、白物家電や重電は回復傾向にあった前年同期並で推移しました。

このような状況のなか当社グループは、デジタル機器関連の「電気材料」や液晶用の「オプティカル部品・材料」を中心とした拡販に努めました。この結果、当中間連結会計期間の売上高は前年同期比10.6%増の434億14百万円となり、中間期としては前中間連結会計期間に引き続いて過去最高となりました。

利益面につきましては前中間連結会計期間に比べ、拡販に伴い人件費等の販売費及び一般管理費が増加いたしました。売上総利益も増加したことで、営業利益は前年同期比21.0%増の16億98百万円となりました。

経常利益は、円安の影響で前中間連結会計期間に比べ為替差益が増加したことに加え、前中間連結会計期間において計上していた新株発行費がなかったことから、前年同期比16.9%増の18億83百万円となりました。

税金等調整前中間純利益は、投資有価証券売却損等の特別損失を計上しましたが、経常利益が増益となったことから、前年同期比13.1%増の18億22百万円となりました。

中間純利益は、前年同期比10.2%増の11億27百万円となりました。

商品の品目別の概況は以下のとおりです。

■ 通期の見通し

国内の景気は、原油価格の高騰が世界経済に与える影響が懸念されつつも、内需主導で緩やかな回復を続けるものと考えております。

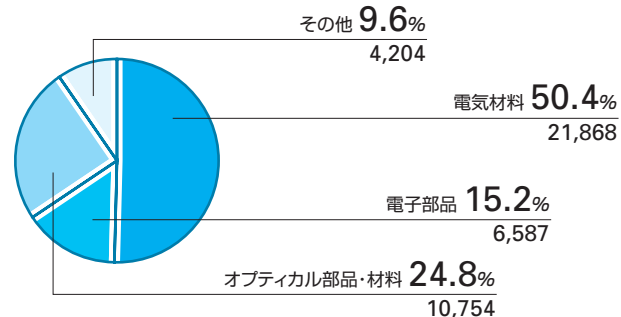
国内のエレクトロニクス業界は、当面、フラットテレビの販売が伸びるものと予想され、また携帯電話の第三世代への移行も徐々に浸透することで、これらデジタル機器には欠かせない半導体や電子部品等も在庫調整を抜け出し回復基調に移行するものと考えております。

このような状況のなかで当社グループは、引き続き液晶等用途のオプティカル部品・材料や配線材料、その他海外での絶縁材料の拡販のほか、携帯電話およびデジタル機器関連の外装品や自動車関連部品等の販売にも注力していく所存であります。

以上により、2006年3月期の通期の連結業績に関しましては、売上高は、従来見通しに比べ10億円増加し850億円に、利益面は、経常利益34億円、当期純利益21億円を見込んでおります。

■ 商品品目別売上高構成比

(下段は金額、単位：百万円)

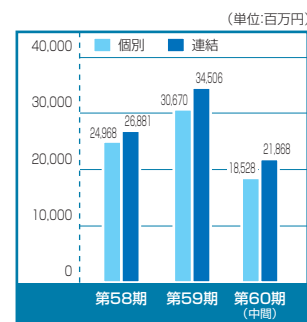
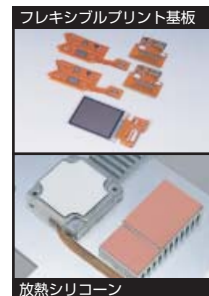


■ 電気材料

海外での絶縁材料の販売や配線材料の小型液晶向けフレキシブルプリント基板の販売が伸びました。その結果、売上高は前年同期比34.6%増の218億68百万円となりました。

■ 用途例

- フレキシブルプリント基板
- シリコン
- 高機能接着剤
- ACF (異方性導電フィルム)
- 放熱ゴム
- 絶縁工業テープ
- 放熱シリコン 等

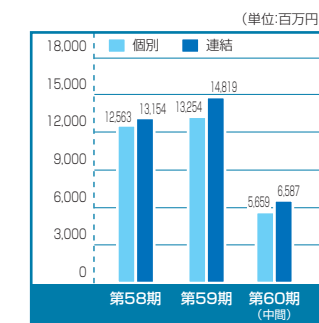


■ 電子部品

サーモスタットの販売は増加しましたが、ヒートシンク等の各種電気部品の販売は低調に推移いたしました。その結果、売上高は前年同期比12.9%減少し、65億87百万円となりました。

■ 用途例

- コネクタ
- サーモスタット
- ノイズフィルター
- 温度ヒューズ
- センサー
- ハーネス
- サーマルソリューション 等

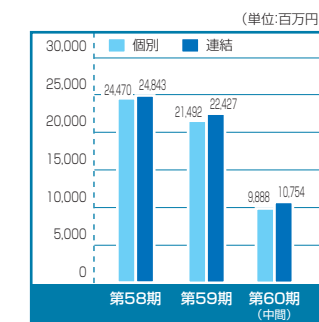
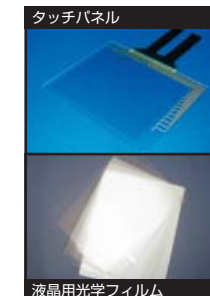


■ オプティカル部品・材料

前年下期以降低調に推移したディスプレイ部品・材料の販売は、液晶用の光学フィルムを中心に持ち直しを見せましたが、前年同期の水準までの回復には至りませんでした。その結果、売上高は前年同期比9.3%減の107億54百万円となりました。

■ 用途例

- 液晶用光学フィルム
- 液晶用バックライト、フロントライト
- ロッドレンズ
- ペルチェ (電子冷却素子)
- 光データリンク
- タッチパネル 等

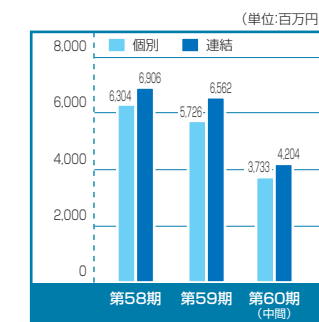


■ その他

携帯電話向けアンテナや機構部品等は順調に販売を伸ばしました。その結果、売上高は前年同期比17.5%増の42億4百万円となりました。

■ 用途例

- 強化プラスチック (FRP) 成形品
- ケーブルアクセサリ
- フィルター
- セラミック
- 研磨剤
- はんだゴテ (コテペン)
- ロゴバッチ 等



※ロゴバッチ写真はイメージで、技術応用製品を取り扱っております。

■ 連結貸借対照表 (要旨) : Consolidated balance sheets (Summary)

(百万円/¥ millions)

科目	期別	当中間連結会計期間末 (2005.9.30)	前中間連結会計期間末 (2004.9.30)	前連結会計年度 (2005.3.31)
(資産の部)	(Assets)			
流動資産	Current assets	33,846	30,591	30,316
固定資産	Fixed assets	6,822	6,301	6,629
有形固定資産	Tangible fixed assets	2,940	3,027	2,976
無形固定資産	Intangible fixed assets	128	132	126
投資その他の資産	Investments and other assets	3,754	3,142	3,526
資産合計	Total assets	40,669	36,893	36,945
(負債の部)	(Liabilities)			
流動負債	Current liabilities	20,710	18,927	18,329
固定負債	Fixed liabilities	276	234	239
負債合計	Total liabilities	20,986	19,161	18,568
(少数株主持分)	(Minority interests)			
少数株主持分	Minority interests	147	19	27
(資本の部)	(Shareholders' equity)			
資本金	Common stock	2,053	1,974	1,974
資本剰余金	Capital surplus	1,928	1,850	1,850
利益剰余金	Retained earnings	15,611	14,216	14,888
その他有価証券評価差額金	Net unrealized gain on securities, net of tax effect	151	66	42
為替換算調整勘定	Foreign currency translation adjustments	△ 207	△ 312	△ 354
自己株式	Treasury stock	△ 4	△ 84	△ 52
資本合計	Total shareholders' equity	19,534	17,711	18,348
負債、少数株主持分及び資本合計	Total liabilities, minority interests and shareholders' equity	40,669	36,893	36,945

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

Point 1

中国を中心としたアジア地域での販売が大幅に増加し、連結売上高に占める海外売上高比率は28.3%になりました。

Point 2

アジア地域での販売増加による固定費負担割合が軽減された結果、営業利益率は3.9%となり、前年同期比0.3%改善されました。

Point 3

好調な販売の伸びに伴い営業債権等が増加した結果、総資産は406億円となりました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) : Consolidated statements of cash flows (Summary)

(百万円/¥ millions)

区分	期別	当中間連結会計期間 (2005.4.1~2005.9.30)	前中間連結会計期間 (2004.4.1~2004.9.30)	前連結会計年度 (2004.4.1~2005.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	Cash flows from operating activities	791	583	1,954
投資活動によるキャッシュ・フロー	Cash flows from investing activities	△ 183	7	△ 483
財務活動によるキャッシュ・フロー	Cash flows from financing activities	311	1,377	1,260
現金及び現金同等物に係る換算差額	Effect of exchange rate changes on cash and cash equivalents	67	32	13
現金及び現金同等物の増加額	Net change in cash and cash equivalents	986	2,001	2,745
現金及び現金同等物の期首残高	Cash and cash equivalents at beginning of the term	3,949	1,203	1,203
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	Cash and cash equivalents at end of the term	4,935	3,205	3,949

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

■ 連結損益計算書 (要旨) : Consolidated statements of income (Summary)

(百万円/¥ millions)

科目	期別	当中間連結会計期間 (2005.4.1~2005.9.30)	前中間連結会計期間 (2004.4.1~2004.9.30)	前連結会計年度 (2004.4.1~2005.3.31)
売上高	Net sales	43,414	39,240	78,316
売上原価	Cost of sales	38,948	35,207	70,295
売上総利益	Gross profit	4,466	4,032	8,020
販売費及び一般管理費	Selling, general and administrative expenses	2,767	2,628	5,270
営業利益	Operating income	1,698	1,403	2,749
営業外収益	Non operating income	230	263	303
受取利息	Interest income	69	60	122
受取配当金	Dividend income	3	2	6
その他	Other non operating income	157	199	175
営業外費用	Non operating expenses	45	55	143
支払利息	Interest expense	2	2	6
その他	Other non operating expenses	42	52	136
経常利益	Ordinary profit	1,883	1,611	2,909
特別損失	Extraordinary losses	61	—	—
税金等調整前中間(当期)純利益	Net income before taxes	1,822	1,611	2,909
法人税、住民税及び事業税	Corporate, inhabitant and enterprise taxes-current	802	668	1,026
法人税等調整額	Deferred taxes	△ 113	△ 86	34
少数株主利益	Minority interests in net income	5	5	13
中間(当期)純利益	Net income	1,127	1,022	1,836

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

■ 連結剰余金計算書 (要旨) : Consolidated statements of retained earnings (Summary)

(百万円/¥ millions)

区分	期別	当中間連結会計期間 (2005.4.1~2005.9.30)	前中間連結会計期間 (2004.4.1~2004.9.30)	前連結会計年度 (2004.4.1~2005.3.31)
(資本剰余金の部)	(Capital surplus)			
資本剰余金期首残高	Beginning balance of capital surplus	1,850	768	768
資本剰余金増加高	Increase in capital surplus	78	1,082	1,082
増資による新株の発行	Increase in additional paid-in capital	78	1,082	1,082
資本剰余金中間期末(期末)残高	Ending balance of capital surplus	1,928	1,850	1,850
(利益剰余金の部)	(Retained earnings)			
利益剰余金期首残高	Beginning balance of retained earnings	14,888	13,539	13,539
利益剰余金増加高	Increase in retained earnings	1,127	1,022	1,836
中間(当期)純利益	Net income	1,127	1,022	1,836
利益剰余金減少高	Decrease in retained earnings	404	345	486
配当金	Cash dividends paid	338	283	420
取締役賞与金	Bonuses to directors	60	60	60
自己株式処分差損	Loss on disposal of treasury stock	6	1	5
利益剰余金中間期末(期末)残高	Ending balance of retained earnings	15,611	14,216	14,888

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

個別貸借対照表 (要旨) : Non-consolidated balance sheets (Summary)

(百万円/¥ millions)

科目	期別	当中間会計期間末 (2005.9.30)	前中間会計期間末 (2004.9.30)	前事業年度 (2005.3.31)
(資産の部)	(Assets)			
流動資産	Current assets	29,581	27,945	27,567
固定資産	Fixed assets	5,535	5,159	5,306
有形固定資産	Tangible fixed assets	2,636	2,736	2,677
無形固定資産	Intangible fixed assets	115	119	113
投資その他の資産	Investments and other assets	2,783	2,304	2,516
資産合計	Total assets	35,117	33,104	32,874
(負債の部)	(Liabilities)			
流動負債	Current liabilities	18,792	17,815	17,135
固定負債	Fixed liabilities	197	184	183
負債合計	Total liabilities	18,989	18,000	17,319
(資本の部)	(Shareholders' equity)			
資本金	Common stock	2,053	1,974	1,974
資本剰余金	Capital surplus	1,928	1,850	1,850
利益剰余金	Retained earnings	11,988	11,281	11,664
(うち中間(当期)未処分利益)	(Unappropriated retained earnings)	(918)	(911)	(1,293)
その他有価証券評価差額金	Net unrealized gain on securities, net of tax effect	160	80	118
自己株式	Treasury stock	△ 4	△ 84	△ 52
資本合計	Total shareholders' equity	16,127	15,103	15,554
負債・資本合計	Total liabilities and shareholders' equity	35,117	33,104	32,874

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

個別損益計算書 (要旨) : Non-consolidated statements of income (Summary)

(百万円/¥ millions)

科目	期別	当中間会計期間 (2005.4.1~2005.9.30)	前中間会計期間 (2004.4.1~2004.9.30)	前事業年度 (2004.4.1~2005.3.31)
売上高	Net sales	37,810	36,178	71,143
営業費用	Operating expenses	36,637	35,053	69,065
営業利益	Operating income	1,172	1,125	2,078
営業外収益	Non operating income	118	178	214
営業外費用	Non operating expenses	13	29	101
経常利益	Ordinary profit	1,277	1,274	2,190
税引前中間(当期)純利益	Net income before taxes	1,277	1,274	2,190
法人税、住民税及び事業税	Corporate, inhabitant and enterprise taxes-current	664	608	899
法人税等調整額	Deferred taxes	△ 116	△ 83	19
中間(当期)純利益	Net income	729	748	1,271
前期繰越利益	Retained earnings brought forward from previous period	195	164	164
自己株式処分差損	Loss on disposal of treasury stock	6	1	5
中間配当額	Interim dividends	—	—	136
中間(当期)未処分利益	Unappropriated retained earnings	918	911	1,293

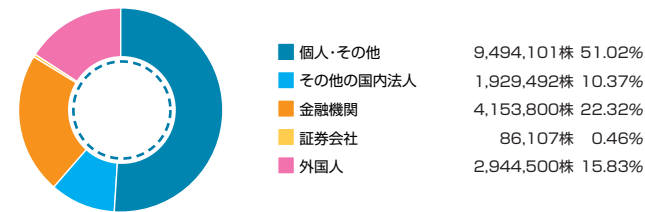
(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

株式の状況 (2005年9月30日現在)

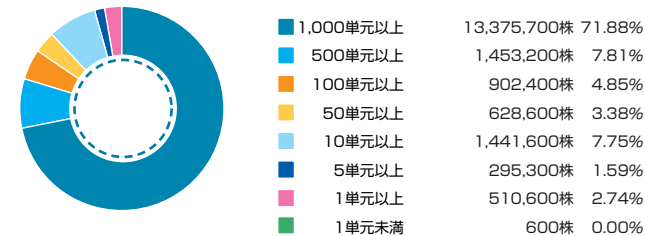
- 会社が発行する株式の総数 59,000,000株
- 発行済株式の総数 18,608,000株
- 株主総数 3,857名
- 議決権総数 186,016個
- 大株主

株主名	持株数 (株)	議決権比率 (%)
櫻井 恵	2,035,808	10.94
高千穂電気社員持株会	1,939,492	10.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,302,600	7.00
有限会社比翼商事	1,272,592	6.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	978,300	5.26
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505025	570,800	3.07
有限会社エスプランニング	540,000	2.90
クレディエットバンク エスエイ ルクセンプルジョーズ シルク	477,400	2.57
ファンド ジャパン オバチユニティズ サブ ファンド	378,200	2.03
バンク オブ ニューヨーク シンエム クラウド アカウタイ アイビー	360,400	1.94
エイチエスピーシー バンク ビーエルシー アカウタイ		
アトランティス ジャパン グロース ファンド		

所有者別分布状況



所有数別分布状況



会社の概要 (2005年9月30日現在)

商号 高千穂電気株式会社
Takachiho Electric Co.,Ltd.
本社 東京都港区芝二丁目7番15号
http://www.takachiho.co.jp/
設立 1947年(昭和22年)4月
資本金 2,053,798,000円
社員数 254名(男152名、女102名)

役員 (2005年9月30日現在)

代表取締役社長 櫻井 恵(CEO) 常務執行役員 千田 菊雄
代表取締役副社長 権藤 慎司(COO) 常務執行役員 井上 憲友
取締役副社長 磯上 篤生(CFO) 常務執行役員 大友 博
取締役専務執行役員 八木 賢 常務執行役員 桜井 孝郎
取締役専務執行役員 深谷 高之 常務執行役員 加藤 潤
常勤監査役 関 昭司 執行役員 清川 正夫
監査役 築尾 晃治 執行役員 木下 富士男
監査役 水上 洋 執行役員 森川 雅志

事業所一覧(国内・海外) (2005年9月30日現在)

- 国内(支店) 大阪支店 吹田市垂水町3-22-28
名古屋支店 名古屋南区千電通5-19-1
三島支店 三島市寿町7-22
八王子支店 八王子市大和田町2-14-6
関東支店 熊谷市銀座1-123
仙台支店 仙台市若林区大和町2-14-23
那須支店 那須塩原市東三島3-55-2
長野支店 上田市大字住吉377-4
長岡支店 長岡市新産3-5-1
小山支店 小山市城東4-12-7
加古川支店 加古川市米田町船頭478-11
- 国内(支店) 山梨支店 笛吹市石和町広瀬1515-14
横浜支店 横浜市港北区新羽町168
福岡支店 大野城市御笠川2-11-3
千葉支店 松戸市大金平2-113
郡山支店 郡山市鶴見坦3-1-18
埼玉支店 川崎市仙波町2-8-18
- 国内(営業所) 四国営業所・鳥取営業所・京滋営業所
- 海外販売拠点 シンガポール・マニラ・バンコク・香港・深圳・珠海・上海・蘇州・杭州・天津・北京・大連・台北・ソウル・ホーチミン
- 海外加工拠点 大連・蘇州(2拠点)・深圳(2拠点)・無錫